

# Dr. Gamma

## A2730型

大型NaI検出器と先端解析システム  
を融合した放射能高感度測定システム

食文化のグローバル化により、消費者の安全・安心の要求は高まるばかりです。一方、農産物を初めとする生産者の方々もグローバル競争の時代に突入し、「良い品を安全に早く安く」提供する事に日々取り組んでいます。とりわけ、現状の食品放射能測定は、対象となる食物を細分化し多大な労力と時間が必要とされるため社会の要請に応えられない状況です。更に、サンプリング検査が一般的であり消費者の心理的不安が払拭できません。

この度、放射線計測分野に特化した企業グループが結集し、放射能高感度測定システム（Dr. Gamma A2730型）を開発し、状況に応じた放射能の短時間測定を可能としました。

### システムの特徴

### ● 特別な設置環境構築不要なコンパクトサイズ

- ◆ 全数測定  
ベルトコンベヤー方式で全て測定します。  
食料品等、測定対象物の形状特定は不要。
- ◆ 非破壊測定  
測定前の処理は不要。箱や袋に入ったままの状態での測定可能。  
バックグラウンドの影響、測定速度等はシステムが自動設定。
- ◆ 高感度測定  
通常測定 約25Bq/kgまでの検出が可能(測定時間 40秒～)。  
超精密測定 約10Bq/kgまでの検出が可能(測定時間 20分程度)。
- ◆ 測定ハード  
放射線計測器開発(Mr.Gamma等)で信頼のある  
クリアパルス株式会社が製造。
- ◆ 解析ソフト  
原子力発電所向けホールボディカウンター(内部被曝検査)用の  
γ線解析ソフトで信頼のある株式会社アドフューテックが開発。

### 操作画面サンプル



判定値設定



終了



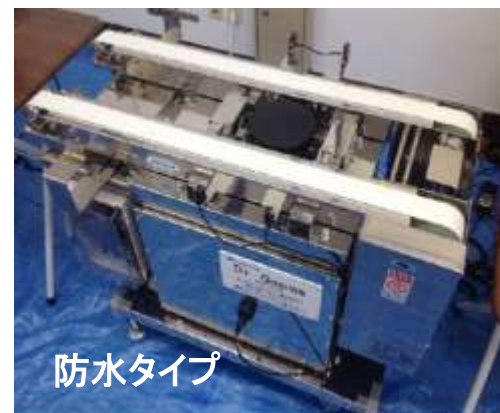
精密測定



仕様

オプション

No.	項目	仕様値
1	検出器	NaI(Tl)シンチレーション検出器
2	測定線種	γ線
3	測定対象核種	Cs-134 Cs-137 I-131
4	測定精度※1	±20%以内 (25Bq/kg Cs-134 + Cs-137 基準)
5	測定対象※2	食品全般 他
6	測定時間※1	40秒~
7	測定可能サイズ※2	W 40cm × D 100cm × H 20cm 以下
8	測定可能重量	1kg ~ 30kg
9	測定データ処理	専用PC保存、履歴管理
10	電源	AC100V 50/60Hz 300W
11	使用温度範囲	0~40℃
12	使用湿度範囲	相対湿度 90%以下(結露なきこと)
13	外形寸法	W 530mm × D 720mm × H 850mm (コンベヤ除く、キャスター含む)
14	重量	約300kg(コンベヤ除く)
15	オプション	ベルトコンベヤ最大耐荷重 ~30kg



※1 測定条件 W 30cm × D 40cm × H 10cm 重量 5kg の場合  
 ※2 詳細は別途ご確認下さい。 W 30cm × D 30cm × H 5cm 以上

お問合せ先

株式会社コンピューター総合研究所  
 〒312-0045 茨城県ひたちなか市勝田中央4-7  
 TEL 029(275)3792 FAX 029(274)0748  
 URL <http://www.tokyo-cal.co.jp>  
 E-mail [info-cal@e-mail.tokyo-cal.co.jp](mailto:info-cal@e-mail.tokyo-cal.co.jp)



弊社はJAEA(独立行政法人  
 日本原子力研究開発機構)  
 ライセンス企業の認可を  
 受けています。

